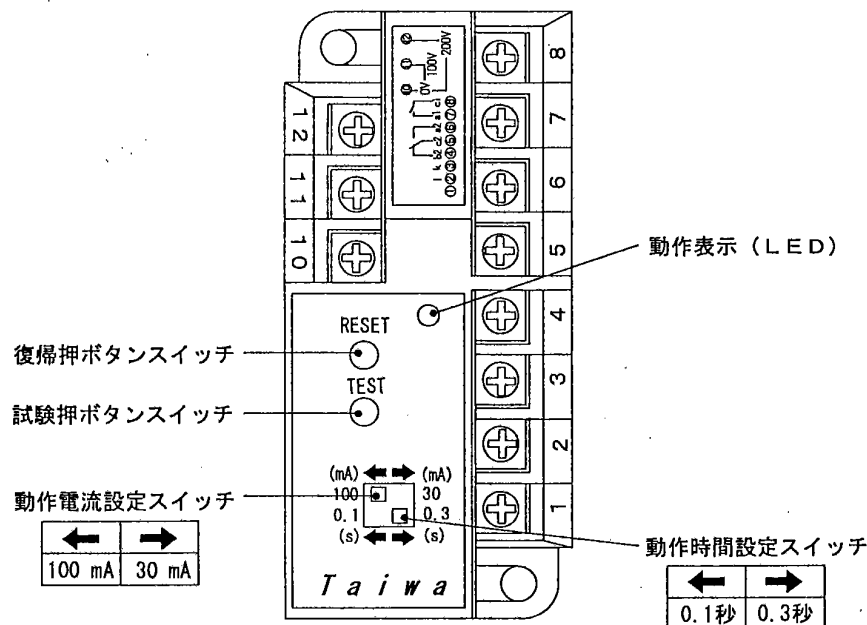


漏電継電器

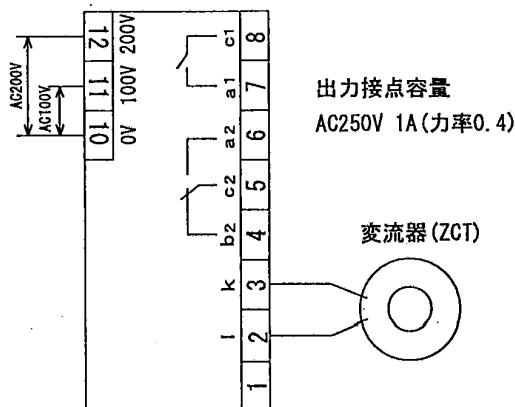
LL-31M 形
取扱説明書



注意事項

- 動作電流の設定は中央部の上側のディップスイッチを小さいドライバーなどで矢印方向に動かして設定してください。(100mAと30mAの切替)
- 動作時間の設定は中央部の下側のディップスイッチを小さいドライバーなどで矢印方向に動かして設定してください。(0.1秒と0.3秒の切替)
- 復帰方式は手動復帰です。動作を復帰させるときは、復帰押ボタンを押してください。
- 漏電継電器のZCTが大電流導体に接近していると、誤動作や感度電流が変動することがあります。大電流導体をZCTから10cm以上離してください。
- 負荷機器や配電線の大地に対する静電容量が大きいときは、常時でも相当大きい動作電流が流れ、漏電継電器が動作することがあります。一般には多数の分岐回路をまとめて、1台の漏電継電器で保護を行わせる場合に発生します。このような場合には、動作電流や動作時間の変更をしなければなりません、分岐回路ごとに漏電継電器を設置すれば、このような問題は少なくなります。
- ZCTと漏電継電器間の配線は、他の操作電圧線から静電誘導を受けるので、30mA感度において3m以内にしてください。

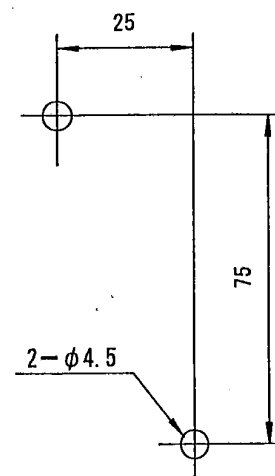
外部接続図



出力接点容量
AC250V 1A(力率0.4)

変流器 (ZCT)

取付寸法



泰和電気工業株式会社
TAIWA ELECTRIC INDUSTRIES CO., LTD.

漏電継電器試験成績書				
形 式	L L - 3 1 M 形		試 験 日	年 月 日
製造番号			周囲温度	℃
定 格	AC 100/200V 50/60Hz		校 閲 者	試 験 者
整定範囲	動作電流値 30-100 (mA)			

試験項目および管理値		結 果
1. 外観・構造検査	外観・構造に異常がない事。	良
2. 動作電流値	零相変流器 (ZCT) の一次側に電流を徐々に流して動作する値を測定する。 動作値：整定値の60～90%の範囲	良
3. 不動作電流値	零相変流器 (ZCT) の一次側に、整定値の50%の電流を流して動作しない事。	良
4. 動作時間	零相変流器 (ZCT) の一次側に整定値に等しい電流を急激に流して動作する時間を測定する。 動作時間：整定値の50～100%の範囲	良
5. 絶縁抵抗試験	充電部一括とケース間：DC 500Vにて10MΩ以上 (但し <i>k</i> 、 <i>l</i> 、 <i>m</i> を除く)	良
6. 耐電圧	充電部一括とケース間：AC 1500V 1分間 (但し <i>k</i> 、 <i>l</i> 、 を除く)	良
7. 備 考		


泰和電気工業株式会社
 TAIWA ELECTRIC INDUSTRIAL CO.,LTD.

本 社 〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-8 伸和ビル4階 TEL:03-3432-2521(代) FAX:03-3432-2527
 浦 和 工 場 〒336-0022 さいたま市南区白幡2-5-26 TEL:048-861-3131(代) FAX:048-862-1119
 名古屋出張所 〒455-0002 名古屋市港区東海通り3-7 TEL:052-661-4100(代) FAX:052-661-4107
 九州出張所 〒815-0032 福岡市南区塩原3-2-12 TEL:092-511-0711(代) FAX:092-552-8475
 札幌出張所 〒002-8008 札幌市北区太平8条7-4-8 TEL:011-772-3424(代) FAX:011-772-3424
 URL <http://www.taiwadenki.co.jp> E-mail: webmaster@taiwadenki.co.jp 2003-09-25MM